

令和6年度 指定管理者総合評価表(評価対象年度:令和5年度)

令和5年度事業に係る事業報告書等に基づき、指定管理者による管理運営状況について確認、検証した結果、下記のとおり評価しました。

施設名	津市須ヶ瀬構造改善センター
指定管理者	須ヶ瀬町自治会
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設の設置目的	農業の振興及び農業生産性の向上並びに地域社会の生活改善及び充実を図ること。
指定管理者の業務	(1)施設の使用の許可に関する事項 (2)施設、設備等の維持管理に関する事項 (3)その他市長が必要と認める業務に関する事項
評価担当部課 (問い合わせ先)	久居総合支所地域振興課産業振興担当(電話059-255-8851)

評価は◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪いの4段階です

区分	評価項目	検証結果	評価結果
管理状況について	適正な人員配置	役割分担し、適正な配置が行われていた	○
	従事者の教育・研修	施設の取扱い等の引継ぎは適正に行われていた	○
	関係法令の遵守	関係法令は遵守されていた	○
	緊急時等の対応	定期的な訓練が実施されていた	○
	備品等の管理	備品台帳が整備され、適正に点検されていた	○
	個人情報保護	津市個人情報保護条例に基づき適正に実施されていた	○
	施設・設備の保守点検	定期・不定期に点検を実施し、保守が行われていた	○
	清掃業務	施設周辺及び施設内は清潔に保たれ、物品についても整理整頓が行われていた	○
	警備業務	緊急連絡網を整備し、緊急対応に備えられていた	○
	環境への配慮	空調設備の温度設定をこまめに確認するなど、エコ意識を高める取組みがされていた	○
	報告書等の整理及び提出	各種報告書等は整理されており、協定書に基づき期限内に提出されていた	○

運営状況について	利用状況	H26 1,543人 H27 1,443人 H28 1,585人 H29 1,775人 H30 1,332人 R1 1,620人 R2 740人 R3 1,224人 R4 1,172人 R5 1,423人 コロナ禍後、研修・会議等の機会が増えたことにより徐々に利用者数は増加しているが、コロナ前を目指し、利用促進を図る取組みを進めている	○
	利用者満足度の向上	利用者に満足が得られるよう努めていた	○
	地域や関係団体との交流・連携	定期的に会合等を開いて交流・連携を図っていた	○
	利用者の苦情、要望等の対応	利用者からの苦情・要望への対応は適切であった	○
	事業の実施状況	概ね計画どおり実施されていた	○
	その他		
自主事業について	自主事業の適切な実施	自主事業の実施なし	-
雇用・労働条件について	労働関係法令の遵守	対象となる雇用従事者なし	-
収支状況について	収支決算状況	当初計画の範囲内において適正に執行されていた	○

【総合評価】 ※適正な管理運営を行ってきたかを記入する

施設・設備の維持管理は適正に行われており、定期的に清掃を行うことで感染症予防対策に努めていた。利用者数はコロナ前まで戻っていないが、研修等を少人数で行うなど行動様式の変化に伴うものと推測される。
 施設の使い方に大きな変化はないので、適正な管理を継続していくことで、利用促進を図りながらも施設の長寿命化を図っていただきたい。

【指定管理者に対して行った指導助言の内容・今後の業務改善(向上)に向けた考え方】

地域農業の振興及び地域住民の生活改善や交流のための拠点施設として利活用を図るため、施設設備の衛生向上に努め、市内農業者のさらなる誘致活動に取り組まれない。